

平成19年3月15日 第14号

発行：東京二十三区清掃一部事務組合

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号

TEL 03-6238-0615 FAX 03-6238-0620

東京二十三区清掃一部事務組合は、  
循環型社会の形成を目指しています。

<http://tokyo23.seisou.or.jp/>

## 「誕生」葛飾清掃工場



葛飾清掃工場全景

JR常磐線で松戸方面に向い、亀有を通過して中川の橋を渡ったあたりで、上流にひときわ目立つ建物が見えてきます。地域のランドマーク的な役割も担う葛飾清掃工場です。

葛飾清掃工場は、平成15年から更新工事を開始し、昨年12月15日にしゅん工いたしました。新工場は、昭和39年に稼動した初代工場から数えて3代目の工場となります。下町では、3代住んではじめて「江戸っ子」と認められるそうです。葛飾清掃工場も正真正銘の「江戸っ子」となりました。

粋(?)で活気にあふれる新工場をよろしくお願いたします。



落成式

### 落成式

12月20日に行われた落成式には、青木勇葛飾区長をはじめ、区議会議員、工場運営協議会委員、清掃協会および自治町会関係者等の地元葛飾区関係者、そして、各区議会議長である清掃一組議員等の臨席をいただき、来賓代表の方々から祝辞をいただきました。式典終了後には、出席いただいた方々に工場の見学をしていただきました。

### お披露目

工場施設や事業内容について理解いただけるよう、周辺住民の方々を対象とした工場見学会を、1月18日と19日の2日間にわたって開催いたしました。両日で、約600人の方々に見学していただき、「環境汚染など心配だったけれど来て、安心した」「環境に配慮した工場ですね」などの意見をいただきました。また、「自宅の方向を確認するのにランドマークとして活用しています」といった思わぬ声や、煙突や建物の色あいについての意見もいただき、工場が地域に受け入れられつつあることを、職員一同、見学会を通じて実感することができました。また、2月21日と22日には、水元地域に限らず、葛飾区内全域の自治町会長や町会関係者を招いた見学会を実施し、約300人の方々に見学していただきました。ここでも、「環境汚染



熱心に質問する見学者

など心配だったけれど来て安心した「自前で電気を作っているのに驚いた」もっと多くの町会員に声をかけてくればよかった」などの意見をいただきました。

しゅん工後にも、小学生や議会関係者など多くの方々に見学していただいています。まだまだ、慣れない説明ですが、熱心に聴いていただき、時には、予想外の質問に戸惑うこともあります。事業内容を正確にお伝えすることはもちろん、多くの方々に興味深く参加していただける見学会となるよう、職員一同、日々精進していきたいと考えています。

### 愛される工場へ

葛飾清掃工場では、区民の皆様にも親しめるような愛称を募集し、171点の応募をいただきました。3月8日に、地元自治町会関係者や葛飾区環境部・清掃事務所職員などを中心とした選考審査会において、「クリーン水元」が採用されました。ほかに、「ブルースカイトワー」「かつしかクリーン」「ごみたべるくん」が入選作として選ばれました。区内、特に地元水元地域から多数の応募をいただきました。

今後は、地域に少しでも貢献できる施設として、また愛される施設としての役割を担えるよう努めてまいります。葛飾清掃工場では、あいさつの励行を実施しております。あいさつはコミュニケーションの第一歩です。元気のいい、あいさつのある葛飾清掃工場に是非見学にいらしてください。

なお、各清掃工場の見学会の日程は、ホームページ（右ページ参照）から確認できます。お近くの清掃工場にも、是非、見学にいらしてください。お待ちしております。

## 「中防灰溶融施設」開所

平成15年9月から開始した「中防灰溶融施設」建設工事が終了し、昨年12月15日にしゅん工いたしました。12月20日には、東京都廃棄物埋立管理事務所、地元消防署、東京都環境整備公社、近隣施設、受託事業者などの関係者を招き、施設開きを開催いたしました。式典終了後には、出席者の方々に施設の見学をしていただきました。



施設開きであいさつをする一組管理者・西野大田区長



施設見学をする関係者